

(第2期) 長野県長野地域における基本計画の概要

計画のポイント

長野地域には、機械、電子等の中小製造業が多く立地している他、自然を活かした食品産業・環境エネルギー・観光業がバランスよく発展してきた。計画では産業の集積を活かした成長性の高いものづくり分野やデジタル分野、地域に賦存する資源を活用した環境エネルギー分野への参入を促進するとともに、地域の特産物を活用した食品関連産業、豊富な自然・文化等の観光資源、優れた交通インフラ等を活かし、付加価値の高い産業基盤を構築する。

促進区域

長野県長野地域（長野市、須坂市、千曲市、小布施町、信濃町、飯綱町、高山村、小川村）

経済的効果の目標

促進区域で6,627百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①電子部品・デバイス関連、機械器具製造業、素材産業、加工組立型産業など製造業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②IT関連産業の集積を活用したデジタル分野
- ③果樹や発酵食品等の特産物を活用した食品関連産業分野
- ④バイオマスや小水力など地域に賦存する資源を活用した環境・エネルギー分野
- ⑤善光寺、戸隠神社などの貴重な歴史文化遺産、温泉や国立公園等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ⑥上信越自動車道や長野自動車道などの交通インフラを活用した流通・物流関連分野
- ⑦上信越自動車道や長野自動車道などの交通インフラを活用した建設関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,250万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6.3%増加
- 雇用者給与等支給額：8%増加
- 売上げ：6.3%増加

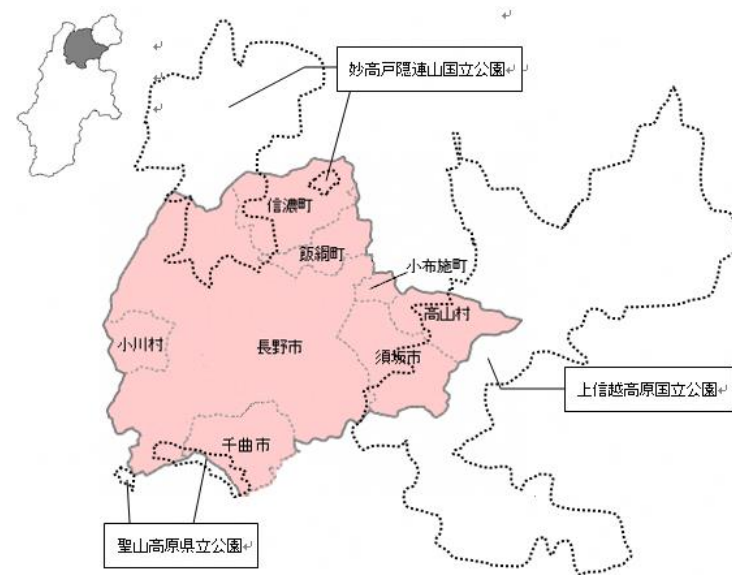
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税等の減免措置の創設、用地・建物・償却資産の取得に係る助成制度、地方創生関係施策
- ・産業用地情報の逐次開示、公設試験場が有する研究成果・知的財産等の情報提供
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・企業ニーズに応じた用地の確保、用地情報の収集・提供、貸工場・研究開発施設整備等の検討
- ・スタートアップ支援、サプライチェーン構築・強靱化支援、人材確保・賃上げ促進、GX・DXの促進等

地域経済牽引支援機関

長野県工業技術総合センター、(公財)長野県産業振興機構、長野市ものづくり支援センター、長野工業振興会・長野市ICT産業協議会、千曲市産業支援センター、国立大学法人信州大学、信州科学技術総合振興センター、長野県産業人材育成支援センター等

《促進区域図》



《産学官連携施設：長野県工業技術総合センター
3Dデジタル生産技術実装化研究拠点》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで